

薬物乱用のない社会を

◆身体への有害性

身体への有害性として、**血圧上昇**や**脳血管疾患**、**心疾患**、**肝機能障害**等の発症のほか、注射器の使い廻しによる**AIDS（エイズ）**、**肝炎**の感染や皮膚の損傷等があげられます。

◆精神への有害性

精神への有害性として、**意識障害**のほか、薬物の効き目が切れると脱力感や疲労感に襲われ、**幻覚**、**妄想**といった症状が引き起こされたり、常軌を逸した行動や発作的に半狂乱の状態に陥ることなどがあり、**覚醒剤精神病**等の**精神疾患**に罹患することもあります。

◆依存性・耐性

「**一度だけ**」という好奇心や遊びのつもりでも、薬物の依存性と耐性によって、使用する量や回数はどんどん増える悪循環に陥り、自分の意思ではやめることができなくなります。

光音寺交番だより

北警察署
052-981-0110
警察相談電話
#9110

迷わず相談窓口へ 薬物問題に関する相談電話
〇愛知県警察本部
警察安全相談 052-953-9110



愛知県警察
ホームページ



【検挙情報】 ※令和7年4月中(暫定数)

光音寺ブロック管内(光音寺交番・辻交番)

万引き犯人 1名 を**検挙!**



薬物乱用は「**ダメ。ゼッタイ。**」
～覚醒剤、大麻等の乱用をなくそう～



「**少しだから...**」ではおさまらない
使用量が増え常習化やがて**廃人**



不法就労・不法滞在防止にご協力を!



不法残留者の大半は、不法に就労しているものと見られています。
悪質で組織的な犯罪に関与する割合も多く、治安対策上の課題の一つとなっています。
不法滞在・不法就労防止にご協力ください!

